

# GI 開設69周年記念 読売新聞社杯 全日本王座決定戦 1/21 FRI 22 SAT 23 SUN 24 MON 25 TUE 26 WED

出場予定選手：選手名、登録番号、級別、年齢、支部（2021年12月15日現在） ※出場選手は変更になる場合があります。選手別データ：（左・勝率、右・2連対率、黄色枠は各項目のベスト10） 全国/2022年前期適用勝率（2021年5月1日～10月31日） 芦屋/2018年12月1日～2021年11月30日（過去3年）

## 出場予定選手!!

<b>3415 A1 松井 繁</b> 52歳 全国 6.96 45.1 大阪 芦屋 8.11 60.5 昨年獲得賞金額を伸ばせなかったのはF2の影響。王者、復権へ静かに闘志を燃やす。	<b>3499 A1 市川 哲也</b> 53歳 全国 6.74 48.3 広島 芦屋 7.41 63.6 ベテランになってもミクロのスタートは健在。一般戦が中心ながら優出ラッシュと好況。	<b>3590 A1 濱野谷 憲吾</b> 48歳 全国 8.10 62.6 東京 芦屋 8.46 64.3 当地のオーシャンカップで14年振りのSG制覇。周年でも3Vを誇るドル箱水面で躍動。	<b>3783 A1 瓜生 正義</b> 45歳 全国 7.60 51.2 福岡 芦屋 7.67 57.0 昨年は特別戦でVがなかったが、オーシャンカップを含めSG準V2回でグランプリ出場。	<b>3854 A1 吉川 元浩</b> 49歳 全国 6.74 35.9 岡山 芦屋 6.04 25.0 立て続けのFでリズムを崩しただけで地力は超一流。休み明け4節目なら勘も問題なし。	<b>3874 A1 山本 寛久</b> 45歳 全国 6.67 50.3 岡山 芦屋 6.76 51.5 昨年上半年は不安定だったが夏場から優出ラッシュと勢い加速。今年は年初から飛ばす。
<b>3897 A1 白井 英治</b> 45歳 全国 8.36 59.2 山口 芦屋 8.89 55.6 スローからのさばきだけでなく、3カド戦も手の内に入れた。豪腕をうならせめ込む。	<b>3942 A1 寺田 祥</b> 43歳 全国 7.46 58.3 山口 芦屋 7.53 41.2 仕上がりと成績が高確率でリンク。不安定な面はあるが良機ゲットなら3着量産も十分。	<b>3995 A1 重野 哲之</b> 42歳 全国 6.54 48.8 静岡 芦屋 6.50 40.0 当地では連続V歴がある。2011年のSG東日本復興支援競走以来の特別戦制覇に燃える。	<b>4025 A1 山本 隆幸</b> 44歳 全国 6.46 43.7 徳島 芦屋 7.23 38.3 堅実なイン戦はグレードを問わず安定。虎視眈々2006年以降のGIタイトル獲得狙う。	<b>4028 A1 田村 隆信</b> 43歳 全国 7.49 50.4 徳島 芦屋 7.00 47.4 九州5場制覇へ残すは当地のみ。チャレンジカップは予選落ちも最終3連勝と地力確か。	<b>4074 A1 柳沢 一</b> 40歳 全国 6.96 48.4 愛知 芦屋 6.50 64.7 SGを含め特別戦5Vの全て0台発進。キラキラのスリット攻勢から自在なコーナー戦。
<b>4095 A1 福来 剛</b> 40歳 全国 7.27 57.7 東京 芦屋 5.56 33.3 GIはスポット参戦だが、SG初出場だった一昨年のクラシックで優出と意外性秘める。	<b>4175 A1 川尻 泰輔</b> 39歳 全国 6.35 46.6 埼玉 芦屋 5.90 47.6 2年振りにA1復帰を果たした。GI参戦約12年振りとかかなり久々に挑戦者精神で挑む。	<b>4189 A1 川上 剛</b> 40歳 全国 6.42 44.0 福岡 芦屋 6.82 52.8 一般戦ではあるが昨年11月に約7年振りの当地V。芦屋のジャイアン、がパワー勝負。	<b>4191 A1 赤羽 克也</b> 40歳 全国 6.25 44.7 埼玉 芦屋 5.89 41.2 昨年6月に現行エンジンを上位級に仕上げた。GIでは伏兵の立場だが軽視はできない。	<b>4227 A1 安達 裕樹</b> 38歳 全国 6.55 45.4 三重 芦屋 6.10 37.9 攻撃力に定評がある豪快派。グレードレースでは優勝から遠ざかるが、毎年優出の実績。	<b>4238 A1 毒島 誠</b> 37歳 全国 8.38 60.9 群馬 芦屋 7.65 42.3 8回のグランプリ出場を誇り、第一線を走り続ける実力者。芦屋でもSG優出の実績。
<b>4266 A1 長田 頼宗</b> 36歳 全国 6.89 50.8 東京 芦屋 8.14 71.4 SG、GI各1勝の実力者。年間7Vと量産したが本来の舞台の特別戦で結果求める。	<b>4296 A1 岡崎 恭裕</b> 34歳 全国 7.05 48.7 福岡 芦屋 7.45 60.0 23歳でSG制した天才肌。枠を問わず勝機を探り、レース巧者にして勝負師の顔を持つ。	<b>4344 A1 新田 雄史</b> 36歳 全国 7.2 43.1 三重 芦屋 6.88 37.5 SG通算13優出2Vで、大舞台に欠かせぬ名プレーヤー。芦屋周年は4節走って3優出。	<b>4350 A1 篠崎 元志</b> 35歳 全国 7.46 48.3 福岡 芦屋 8.46 65.2 芦屋のSG、GIは通算13節で7優出と堂々たる戦績。今こそ地元でタイトル奪取を。	<b>4362 A1 土屋 智則</b> 36歳 全国 6.76 48.0 群馬 芦屋 7.10 60.0 GI初優出はここ芦屋の新鋭王座。相手を問わない一発力があり、特別戦でこそ魅力的。	<b>4371 A1 西山 貴浩</b> 34歳 全国 7.29 49.7 香川 芦屋 7.00 61.9 陸でも水面でも魅了するエンターテイナー。インタビュー待つファンのために白星を。
<b>4482 A1 守屋 美穂</b> 32歳 全国 7.56 55.5 岡山 芦屋 8.30 65.2 GI 2Vの芦屋では常に快速でオーシャンも準優3着。良機と組むならシリーズ席巻も。	<b>4504 A1 前田 将太</b> 33歳 全国 7.31 57.5 福岡 芦屋 7.84 64.7 前回の68周年は準優勝。巧みさと豪快さを兼ね備え、福岡周年に続く地元GIに照準。	<b>4512 A1 高野 哲史</b> 32歳 全国 7.01 52.5 兵庫 芦屋 6.88 53.8 SG初出場でいきなり優出した潜在力の持ち主。インの強さとともに6コースも好印象。	<b>4524 A1 深谷 知博</b> 33歳 全国 6.95 43.1 静岡 芦屋 7.35 0 SGVのダービーで今年も優出。芦屋は約4年ぶりだが、11節で7優出2Vと実は好相性。	<b>4530 A1 小野 生奈</b> 33歳 全国 7.44 56.7 福岡 芦屋 7.35 53.3 SGの予選突破は5回を数える女子屈指の実力者。3度目の芦屋周年挑戦で優出を狙う。	<b>4584 A1 村岡 賢人</b> 31歳 全国 6.66 50.0 香川 芦屋 5.86 38.1 A1級返り咲きを決めて特別戦線に挑戦。けれん味ない攻めを繰り出し全力を出し切る。
<b>4682 A1 大上 卓人</b> 31歳 全国 6.69 46.4 広島 芦屋 7.41 57.6 7月芦屋SGオーシャンカップでは準優進出。広島の次世代エースが豪快戦で魅せる。	<b>4686 A1 丸野 一樹</b> 30歳 全国 7.23 50.9 滋賀 芦屋 7.67 66.7 GI 2VにメモリアルでSG初優出し初のグランプリ出場。12月はBBCも制した。	<b>4688 A1 永井 彪也</b> 29歳 全国 6.68 42.0 東京 芦屋 7.31 50.0 11月丸亀周年で2度目のGI V。芦屋は67周年優出3着。勝負強さが増しV照準。	<b>4719 A1 上條 暢高</b> 27歳 全国 7.39 56.9 大阪 芦屋 7.89 57.9 11月まで一般戦6Vで1年間の優勝回数キャリアハイを更新。記念で的確に運ぶ。	<b>4732 A1 堀本 和也</b> 32歳 全国 6.40 43.1 徳島 芦屋 5.10 30.0 過去GIは7回出場して予選突破は2回。鋭攻勢でまずはベスト18入りを目指す。	<b>4736 A1 高倉 和士</b> 30歳 全国 7.24 57.6 福岡 芦屋 6.59 46.6 GI唯一の優出は芦屋19年九州地区選。前回10月戦オール3連対で優出と好相性。
<b>4793 A1 金子 萌</b> 31歳 全国 6.34 52.4 静岡 芦屋 4.88 25.0 6月桐生で自身初Vを達成。捲り差しの精度が上昇し2度目のGI戦でも楽しみ十分。	<b>4798 A1 浜先 真範</b> 28歳 全国 6.38 46.0 広島 芦屋 6.91 56.5 10月児島周年はGI初勝利を挙げ準優進出。芦屋は2連続優出中でコーナーは冷静。	<b>4808 A1 松尾 拓</b> 33歳 全国 6.55 41.5 三重 芦屋 6.80 40.0 2月東海地区選で悲願のGI初V。芦屋は66周年でGI初優出。Vへ機敏にさばく。	<b>4831 A1 羽野 直也</b> 26歳 全国 7.48 51.8 福岡 芦屋 6.93 51.0 9月ヤングダービーでGI V2。芦屋周年は2度の優出歴があり初制覇へ時は満ちた。	<b>4832 A1 権藤 俊光</b> 35歳 全国 6.86 55.7 大阪 芦屋 6.80 46.7 20年近畿地区選でGI初優出準優勝。外コースを苦にしないのが強味で存在感示す。	<b>4848 A1 仲谷 颯仁</b> 27歳 全国 6.72 43.5 福岡 芦屋 7.62 57.1 デビュー3年3カ月でGI初Vを達成した若松発の逸材。芦屋でもタイトルがほしい。
<b>4885 A1 大山 千広</b> 25歳 全国 6.73 48.7 福岡 芦屋 6.48 48.3 若き女流トップレーサーだが進化は止まらない。悲願の地元芦屋初制覇へ華麗に舞う。	<b>4983 A1 前田 篤哉</b> 25歳 全国 6.46 47.1 福岡 芦屋 6.58 58.3 2月東海地区選でGI初戦の準優進出。地力は着実に上昇しており猛アタックに期待。				

### 総展望

## 全国から強豪が再び集結、地元勢の復権なるか?!



瓜生 正義

オーシャンカップの激闘から半年。優勝した濱野谷憲吾を筆頭に全国から強豪が芦屋へ再び集結する。今回のテーマは「地元勢の復権」だ。この大会で直近5回中、4回優勝の峰電太が不在。それに対して地元選手の優勝は61周年までさかのぼる。覇権奪回へ、総勢12人の福岡勢が激走を誓う。その8年前に優勝した瓜生正義が今回もV候補筆頭だ。近況はチャレンジカップ、BCTと惜敗の準優勝。オーシャンカップは節間向かい風だったが、冬場のこの時期は北西の風、つまりホーム追い風が多い。参考になるのは2019年1月に行われた66周年で、この時は強めの追い風が大半だった。オーシャンカップと比較すると、イン1着率は63.8%か

次に名前を挙げたいのが篠崎元志。ケガによる欠場も込み、特別戦Vは5年以上遠ざかるが、その実力は誰もが認める。芦屋はレーススタイルの合う淡水でオーシャンカップも予選3位の活躍。この大会も優出6回と好走続き。復活を告げる地元Vをもくろむ。グランプリ出場の篠崎元志、西山貴浩も当然有力なV候補。羽野直也、岡崎恭裕、前田将太も芦屋で複数回のGI優出を数え、地元勢のV争いとなる可能性は低くない。遠征勢はグランプリメンバー6人が中心。SGVの記憶も新しい濱野谷と3年前にここ芦屋でSG初制覇の馬場貴也は水面相性も抜群だ。他には毒島誠、白井英治、新田雄史、丸野一樹とテクニシャンがそろい、ハイレベルな技の応酬で主役争いを繰り広げる。松井繁、吉川元浩、田村隆信ら勝機を逃さぬベテラン勢も虎視眈々と優勝を狙う。女子も小野生奈、守屋美穂、大山千広と芦屋に縁のある楽しみな顔ぶれ。彼女たちの活躍も見逃せない。

### 水面特徴

## 高速ターンが決まり、スピード自慢が活躍する!!



ボートレース 芦屋水面図 ※公式ホームページより参照

淡水のプール型でコース幅は広い。水面も比較的穏やかなので高速ターンが決まり、スピード自慢が活躍する。実際、現在の出力低減エンジンのレコードタイムは芦屋で記録されている(2018年12月に中村尊がマークした1分44秒2)。レースに影響を与えるのは風だけ。攻める選手同様、逃げる選手もターンしやすい高速水面はインが舟券の基本になるが、風速5メートル以上に強まるとイン受難の傾向になる。また、夏場に行われたオーシャンカップは節間向かい風だったが、冬場のこの時期は北西の風、つまりホーム追い風が多い。参考になるのは2019年1月に行われた66周年で、この時は強めの追い風が大半だった。オーシャンカップと比較すると、イン1着率は63.8%か

ら56.3%に下降。他のコースの1着率は4コースがオーシャンカップより数字を落とし(13.8%→9.8%)、2コースは上昇(11.2%→14.0%)。顕著な差ではないものの、頭に入れておきたい。

